

三気の家の理念及び療育方針

- ・設立理念:「社会の中で生きがいを持ち、豊かな人生を送れるように、ひとりの人として生きる力をつける」を設立理念とし「のんき・こんき・げんき」をスローガンに療育を行っています。
- ・療育方針:食事、排泄、衣服の着脱、挨拶などの基本的な生活習慣を確立させます。
- ・コミュニケーション能力を養うため、歩く、座る、見る、真似る、指示に合わせる、言葉の指導などを行います。持続力、適応力、体力をつけるために、リズム体操、集会、戸外活動、製作活動などを行います。

ファミリー学習会

身辺自立とは食事、着脱、排泄、入浴といった生活全般に渡り、自分の身の回りの事を自分でやる事です。私たち大人も忘れてしまっていますが、自分のまわりのことを自分ですることは、自然に身に付いた訳ではなく幼児期にチャレンジして学んできたことです。子ども達の中には「手元を見られない」「指先が思うように動かない」「手順が覚えにくい」などあると思いますが「何もやれない」訳ではありません。時間はかかっても、大人が順序立てて教え、工夫をすると自分でやれることが増え「できる自分」に自信が付きます。また生活を楽しみ、自由にするための技能でもあります。成長した時に自分でできることが多ければ他の人に頼る部分を少なくでき自分の考えで選択、行動できる場面が広がります。身辺自立に向けて色々取り組みたいけれども、何から始めればいいのか、どの様なステップで教ればいいのか、保護者の方々の想いや悩みもそれぞれにあると思います。

今回のファミリー学習会では、当園で取り組んでいる方法を紹介しながら、皆さんと身辺処理について考えていきたいと思います。(森下遙加)

テーマ:「身辺自立について」

日時:令和6年9月10日(火)午前10時~11時30分

場所:三気の家 2階プレイルーム



ありがとうございました

- ✿ 動作法親子訓練会…森 芳輝様
- ✿ 夏祭りのお手伝い…ひかりの会
- ✿ トイレットペーパー、ペーパータオル、ティッシュ、ハンドソープ…石谷雅彦様



8月9日、毎年恒例の「三気の家夏祭り」を開催しました。玄関では早速子ども達手作りの提灯がお出迎え。エビカニ音頭を踊った後はフランクフルトとヨーヨーをお絵描きした紙袋を持って各コーナーを回りました。ヨーヨー釣り、ボーリング、くじ引き、輪投げ、駄菓子、ボールプール、スライム、影絵、イトインのトウモロコシ。お店を回る度に先生が作った愛情いっぱいの手作りのシールが増えていきました。

ボランティアのお母さん方の「いらっしゃいませー」の呼び声にワクワク。水に浮かんだヨーヨーを吊り上げるのは難しかったけど楽しかったね。巨大ボーリングのピンが倒れると大歓声。くじ引きでは玩具とお菓子を引き当てて大満足。輪投げでは人気のキャラクターめがけてエイッと思い切って投げました。美味しかったトウモロコシ、ボールプールに全身を沈め、真っ暗な部屋では懐中電灯の灯りに浮かび上がる影絵にうっとり。スライムも触って遊びました。思い思いの甚平、浴衣、法被でお祭りを回る子ども達は最後まで笑顔。今年の夏祭りも楽しかったね。



今年も水遊びの季節がやってきました。屋上にプールを設置してプール活動を始めました。併せて着替えの手順や持ち物の管理なども練習しています。特に年長さんは就学後のプールの授業に向けてプライベートゾーンを隠すためにタオルを巻きながら着替える練習や、脱いだ服の管理や後始末まで手順を伝えながら行っています。

屋上に移動し準備体操をして、足元から少しずつシャワーをかけ水に慣れていきます。プールの中では四ツ這いやワニ歩きなどをして水中を自由に動き回ったり、ボール拾いなども行っています。

今年は新しくプール用滑り止めマットを購入したため、より安全で快適な環境でプールを楽しむことが出来ていると思います。

